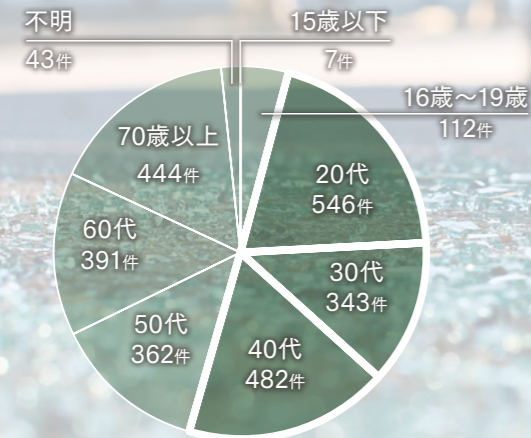
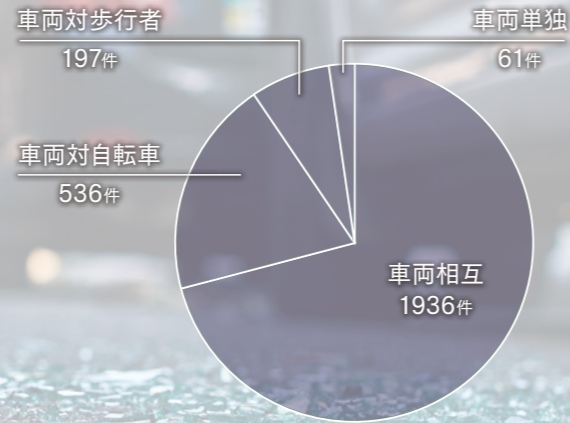


明日は我が身かも？

加害者の年齢別事故件数(平成30年)



事故の種類別件数(平成30年)



車

事故の主役は

近頃のニュースでは高齢ドライバーによる事故が多く報道されていますが、データを見ると20代から40代の若い世代が加害者となる事故も多いことがわかります。そう、交通事故は年齢に関係なく誰にでも起こり得ること。あなたも事故の加害者・被害者になってしまいかもれません。

交通安全課
027-898-6263

特集

交通事故を減らす。
そのために、私たちができること。

1人
99人

あなたが巻き込まれるのは、明日かもしれない。

毎日のように報道される悲惨な交通事故のニュース。多くの犠牲者が出るなど、全国的な問題として騒がれています。本市でも同じく、交通事故は大きな問題。人口10万人当たりの事故発生件数と負傷者数は、全国平均を大幅に上回り、群馬県の平均も上回っています。昨年中は市内で2,730件の人身事故が発生し、3,373人が負傷。前橋市の人口から計算すると一年でおおよそ99人に1人が、交通事故によって負傷していることとなります。

交通事故の「主役」になってしまうのは、「車」です。市民の約7割の人が運転免許を保有し、日常生活での移動手段で車を使う人が約75%の前橋市。日常的に車を運転する私たち前橋市民にとって、交通事故は決してひとごとではないのです。